

2022 年度 大学院社会学研究科 総合社会科学専攻 修士課程
【秋期一般選考】入学試験

論文試験問題

2021 年 9 月実施

【 注 意 事 項 】

1. 「解答はじめ」というまで開いてはいけない。試験時間：10 時 00 分～13 時 00 分。
2. 問題は 5 枚、解答用紙は 6 枚（1 題につき 3 枚で 1 組）である。下書用紙 1 枚は自由に使ってよい。
3. 解答は、日本語または英語のどちらかで書くこと
4. 解答用紙は残らず回収するので、記入していない用紙を含めすべての用紙に受験番号、問題番号および問題名を正確に記入すること。
5. 解答用紙が不足する場合は、監督員に申し出ること。
6. 次のページの間 1～問 19 の問題のうちから主論文 1 題・副論文 1 題を選び、それぞれ別々の解答用紙（1 題につき 3 枚で 1 組）に解答を記入しなさい。
 - ①解答にあたっては、解答用紙上段に主論文・副論文の別を示す欄があるので、該当する方を○でかこみなさい。
 - ②主論文は自分が所属することを志願する研究分野（入学志願票に記入した研究分野）の問題で、なおかつ自分の研究課題に最も近い領域の問題を選択しなさい。研究分野とは【社会動態研究】【社会文化研究】【人間行動研究】【人間・社会形成研究】【総合政策研究】【歴史社会研究】までの 6 つの分野をさす。
 - ③副論文については、研究分野を問わず、どの問題からでも選択できる。ただし、主論文として選択した問と同一の□で囲まれた別の問から選択することはできない。そうした場合は採点対象外となる。例えば主論文で問 1－(1)を選んだ場合は、副論文で問 1－(2)を選ぶことはできない。
 - ④解答用紙上段に選択した問題番号と問題名を明記すること。

《記入例》 □問 1－(2) 社会動態研究 I（社会学）を選択した場合

問題番号	問題名
問 1－(2)	社会動態研究 I

【社会動態研究】

1. 社会動態研究Ⅰ（社会学）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問1－（1）

社会認識は普遍妥当性を持ちうるか否か。社会学の一つ以上の学説・理論を検討しつつ論じなさい。

問1－（2）

「生産と消費の関係」について、なんらかの事例・テーマ・問題・学説等を取り上げながら、社会的に考察を深めた論を提示しなさい。

2. 社会動態研究Ⅱ（社会調査）

問2

社会調査において標本の抽出を無作為におこなうことの意義と限界について論じなさい。さらに、標本抽出を無作為抽出でおこなうことが望ましい場合と有意抽出でおこなうことが望ましい場合のそれぞれについて、事例を挙げつつ、説明しなさい。

3. 社会動態研究Ⅲ（国際社会学）

問3

現代社会における越境的なプロセスの拡大は、以下にあげた社会的概念にどのような変化を迫ってきたらうか。2つを選び、具体的な事例をあげながら自らの視点で論じなさい。（なお、論述の際には選んだ用語と番号を冒頭に明記すること。）

- 1) シティズンシップ
- 2) ネーション・エスニシティ・人種
- 3) 階級・階層
- 4) 再生産・ジェンダー
- 5) 政治・社会運動

4. 社会動態研究Ⅳ（ジェンダー研究）

問4

「セックスもまたジェンダーである」とは何を意味するのか。このような考え方が登場してきた思想的背景をふまえて、ジェンダー理論にもたらしたインパクトを論じなさい。

【社会文化研究】

5. 社会文化研究 I

問5

あなたが関心を持つ哲学者、思想家、文学者等の作品において、「起源、差異、普遍（性）」が意味するところを、具体例を挙げながら論じなさい。

6. 社会文化研究 II

問6

フィクション作品に用いられる人称、時制、語り（plot）の機能について、具体的な例に即して論じなさい。

7. 社会文化研究 III

問7

言語学者があるコミュニティのことばを記述するとき、そのことばを「言語」とするか、「方言」とするか、「変種」とするかで、それぞれ言語学者のどのような態度が明らかになるか、具体的な事例または想定をあげつつ論じなさい。

【人間行動研究】

8. 人間行動研究 I（社会心理学）

次の3問から1問を選んで答えなさい。

問8－（1）

言説分析的アプローチによる社会心理学的研究について、その理論的・方法論的な指向性と意義を、具体的研究事例に言及しながら論じなさい。なお、論述には認知主義批判という論点が含まれなければならない。

問8－（2）

社会心理学において、被害者非難という現象が指摘されている。この現象に、どのような点で文化差が存在すると考えられるだろうか。考えられるいくつかの文化差とその理由について、具体的な事例を挙げ、複数の既存研究に触れながら説明しなさい。また、それらを検証するために、どのような方法が有効であると考えるか、できるだけ詳細に説明しなさい。

問8－（3）

次の（A）、（B）について、それぞれ説明しなさい。

- （A）選択的接触
- （B）測定の妥当性と信頼性

9. 人間行動研究Ⅱ（社会人類学）

問9

次の（１）、（２）の両方に答えなさい。

（１）次の（Ａ）、（Ｂ）について、それぞれ簡潔に解説しなさい。

（Ａ）アクター・ネットワーク

（Ｂ）在来知（indigenous knowledge）

（２）「侵犯」について人類学的に論じなさい。

10. 人間行動研究Ⅲ（社会地理学）

問10

次の（１）、（２）の両方に答えなさい。

（１）次の（Ａ）、（Ｂ）の両方に答えなさい。

（Ａ）「地域開発」とは何か。関連する学説を一つ紹介しながら、簡潔に説明しなさい。

（Ｂ）地域で応用されている国際開発協力の手法を一つ選んで概説したうえで、その手法を観光部門に応用した例について、具体的に論じなさい。

（２）地域の社会経済と環境を分析する際に地理情報システム（GIS）が直面する空間スケールの問題について、具体的に論じなさい。

【人間・社会形成研究】

11. 人間・社会形成研究Ⅰ（教育社会学）

問11

教育と民主主義の関係はどのように論じられてきたか。参照した理論・学説をあきらかにしながら論じなさい。

12. 人間・社会形成研究Ⅱ（スポーツ社会学）

問12

スポーツが社会の統合と分断の両面で機能しうることを、先行研究を踏まえつつ論じなさい。

13. 人間・社会形成研究Ⅲ（政治学）

問13

連立政権とは何か。それはどのような選挙制度の下で成立しやすいか。連立政権の形成に影響を与える要因は何か。以上の諸点について、一国以上の事例に言及しながら、論じなさい。

【総合政策研究】

14. 総合政策研究 I

問 14

福祉におけるニード（必要）概念の意義とその限界について論じなさい。

15. 総合政策研究 II

次の3問から1問を選んで答えなさい。

問 15－（1）

日本の「子どもの貧困」対策において、「教育の支援」の重要性がうたわれているのはなぜか。親への就労支援や経済的支援の特性と対比させつつ論じなさい。

問 15－（2）

日本における有期雇用政策について、①歴史的経緯、②現在の到達点、③日本の特徴、④限界について、既存研究に適宜言及しながら論じなさい。

問 15－（3）

日本における都市開発に関連する政策を2つ以上とりあげ、それぞれ、①政策の特徴、②政策が必要とされた背景、および、③政策が抱える課題について論じなさい。

【歴史社会研究】

16. 歴史社会研究 I（社会史日本）

次の2問から1問を選んで答えなさい。

問 16－（1）

牧原憲夫（1943～2016年）による研究が、日本近代史研究にもった意味について、具体的な作品名をあげつつ論じなさい。

問 16－（2）

「前近代日本における「偽書」（あるいは「偽文書」と歴史研究」というテーマについて、任意の事例をとりあげ、論じなさい。あわせて参照すべき先行研究があれば、その概要を簡潔に述べなさい。

17. 歴史社会研究 II（社会史アジア）

問 17

近代の都市女性に関する近年の研究による到達点と課題について、アジア（ただし日本を除く）の任意の地域、時期に即して論じなさい。なお、ここでいう近代とは19世紀中葉から1945年までのことを指す。

18. 歴史社会研究Ⅲ（社会史ヨーロッパ）

問 18

歴史叙述におけるヨーロッパ中心主義とは何か、任意の具体的な歴史叙述・歴史研究に言及しながら、その意義と克服すべき課題について論じなさい。

19. 歴史社会研究Ⅳ（社会史アメリカ）

問 19

アメリカ合衆国史において具体的に一つの戦争を選んで、「戦争と社会変容」をテーマに自由に論じなさい。